

KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

2018~
2019年度
テーマ

国際ロータリー 「インスピレーションになろう」 R.I.会長 バリー・ラシン

地区方針 「ロータリーを信奉し、奉仕に行動しよう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 高山泰四郎

熊本グリーンRC 「手をつなごう、手をのぼそう」

熊本グリーンRC会長 本田悟士



インスピレーションになろう

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：本田悟士 ■幹事：福島和見 ■会報担当：栗山義則
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年9月3日】

第1315回

2018-2019年度 第8回

【例会】

★熊本グリーンRACと合同例会

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

国歌「君が代」

熊本グリーンRCの歌「友と語ろう」

来訪者紹介 (本田 悟士 会長)

・熊本グリーンローターアクトクラブ
澤田裕美子 君、荒木優祐 君、山下大樹 君

会長スピーチ (本田 悟士 会長)

こんばんは。

先週はガバナー公式訪問、お疲れ様でした。

その後、私は、福島幹事、山下会長エレクトとともにガバナーらとの懇談会があったのですが、高山ガバナーのご経験、人柄には惹かれ、共感するところが多いものの、その一方で、R I → 地区 → 各クラブをコントロールあるいは教導するような、あまり普段意識することのない力関係に少し反発を覚えたのも事実です。まあ、反発するにも、ロータリーを学びよく知ってからでないかと振り返りにあうわけですが。。

熊本グリーンロータリークラブ内で、皆様から助言やお叱りを受ける分には、ありがたく素直に受けられるのにと、自らの未熟さを使い知らされました。ともかく、今後と

も、皆様どうぞよろしくお願い致します。

さて、今日はアクトとの合同例会です。澤田会長を始めアクトの皆様に来訪頂きました。ご報告よろしくお願い致します。楽しみにしております。

また、合同例会後は理事会があり、その後お待ちかねの新入会員歓迎会も予定されております。

ということで、恒例となった会長の時間、ちょっとした法律コラムについては極力短くしてきばき進めて参りましょう。

先週月曜日、8/27に自転車での死亡事故について禁固2年、執行猶予4年の判決が出されました(横浜地裁川崎支部)。右手に飲み物容器を持ち、左耳にはイヤホンを付けて音楽を聴きながら、左手でスマホ操作後これをポケットにしまおうとしていた場面での事故とのこと。亡くなられた方やそのご遺族にしてみれば到底・・・という痛ましい事案ですが、その軽重についてではなく、保険について若干お話しを。

自動車については、自賠責という強制保険があるほか、任意で、起こした事故に基づき法律上賠償すべき損害を全て填補する保険にも加入している方が多いかと思いますが、自転車については、なかなか保険加入の意識が薄いというのが現状です。

実際には、自動車で起こした事故であれ、自転車で起こした事故であれ、損害額は変わりませんので、責任が同じであれば賠償すべき額も異なりません。是非とも、自転車保険や個人賠償責任保険に加入するよう、例えばお子様やお

卓話予定

- 9/10 NPO法人インドに幼稚園を作る会 代表 大久保美喜子氏
- 9/17 祝日(敬老の日) 定款第8条第1節に基づき例会取り止め
- 9/24 祝日(秋分の日) 定款第8条第1節に基づき例会取り止め
- 10/1 田中慎二会員(新入会員卓話)
- 10/8 祝日(体育の日) 定款第8条第1節に基づき例会取り止め

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

ここで、私がアクトに入って今までモチベーション高く活動してこられた理由を考えてみました。アクトに目標となる、憧れの先輩がいました。当時は学生でしたので、社会人になったら、こんな風になりたいと思える先輩方がいました。例会に出たらあの先輩たちに会える、お話ができる、という気持ちでアクトが楽しみでした。新人が入れば、私が感じていたような、そんな気持ちにしてあげたいです。そのためには、私たちがその「先輩」にならなくてはなりません。誰かにとって「憧れの」存在でなければ、魅力あるクラブになるのは難しいのではないかという気さえしています。

そして3つ目です。社会人としてのマナーを身につける、というのを挙げています。これは、アクトの活動方針としてあげるのはふさわしくないかもしれませんが、今まで申し上げたことにも繋がる大切な事柄ではないかと思っています。

コミュニケーション能力の向上を図るようなプログラムも企画して行くつもりです。コミュニケーションと一言で言ってもなかなか難しいですが、ここにある、報連相の徹底というのはその基礎的な部分だと思います。勝手な判断をしない、何か困ったことや他クラブから何か相談を受けた時などは可能な範囲で共有する、など当たり前のことです。この社会人スキルも磨いていきたいです。直接は関係なくとも、魅力あるクラブになるための第一歩ではないかと考えています。

また、なんとなく決まって、なんとなく続いている、私たちにしか通じない伝統のようなものがあります。見学者に「例会時間は何時までですか？」と聞かれて困ったことがあります。参加者数やメインプログラムの内容によって、終わる時間がいつも違うからです。ロータリークラブは19時半までと決められていますが、アクトは何と無く、夜遅いから参加しにくい・・・そんなふうには思われたいよう、みんなで注意しあって時間の管理をしっかりして行きたいと思います。

以上が今期の活動の軸です。順番が前後しましたが、クラブターゲットについてです。プラスワンです。今期はこのターゲットを掲げました。

このターゲットの由来についてです。私が学生の時に会った理論に「インプット仮説」というものがあります。例えば私たちが英語を勉強し、習得しようと思うとき、学習者の言語能力は、現在のレベルよりもわずかに高いインプットを理解したときに進歩するものであり、この理解可能なインプットこそが大切と主張されています。ちょっと難しいものに触れたとき、自分がわかるものよりも、もう少しレベルの高いものにチャレンジしたときに力が伸びるということです。これは言語習得にとどまらず、私たちの「経験」にも同じことが当てはまるのではないかと思います。

アクトに置き換えると、毎回の活動の中で、少し背伸びすると、その先に成長があるのではないかと思います。活動の軸の中で、少し難しいことも言いました。これらを少しずつクリアして行こうと試行錯誤することで、少し背伸びをすることで、経験値を得ることができ、大きな成長を実感できると確信しています。

クラブ全員でがんばることを決めました。担当例会の準備はいつもより早く取り掛かるようにします。早く例会内容が決まれば、見学者にも声をかけやすかったりします。

先ほど、会員増強についてもお話ししましたが、チャンスがきたら逃さない！ということです。仲良し集団なので、みんなで協力して巻き込みます。そしてなんと、私たちみんなで協力して、早速成果が出ました！数年ぶりに新人が入りました！！留学生交流会から早4ヶ月、作戦を練りに練り、やっと入会にたどり着けました。熊本学園大学3年生の松村タカヤくんです。本当は今日連れてきたかったのですが、夏休みを利用してニュージーランドに留学しているため、今回は参加できませんでした。また次回、挨拶をしてもらいたいと思っています。せっかく入会してくれたのですが、来年の4月からはまた中国に留学が決まりそうとのことで、一緒にアクトで活動できる期間はわずかかもしれません。明るく、人懐っこいキャラクターなので、盛り上げてくれることと思います。現在5名で活動中です。

過去の取り組みも少しお話ししたいと思います。会員増強を成し遂げ、地区表彰を総なめにした年度があります。私が入会したのもこの時期で、アクトの建て直しに尽力された先輩のひとりです。2011-2012年度会長 橋本博美さん、旧姓 坂口さんの年度のお話をしようと思います。

当時の活動指針は、以下の通りです。RCとの連携強化ということで、当時は毎回多くのロータリアンのみならずにご参加いただいております。熊本県立大学で行なっておりますので、駐車場もあり、東区にお住まいの方々には便利だったのかもしれませんが。現在は河野様と山下様に会場を提供していただいておりますが、移動例会も検討したいと思っています。

他にも、定期的な活動、クラブ内メンバーの親睦を深める、ということで、この時に、例会後は理事会などをせず、できるだけみんなで懇親会をする、というのを決めていました。いまでもそれは続けています。

地区内アクターとの交流を図る、クラブテーマ「成長」を実行する、クラブ管理体制の見直し、とありますが、新人が半分以上を占めていました。先輩方が地区に連れ出してくださったり、クラブの基礎をしっかり整えてくださったから、私や荒木会員が今まで折れることなく継続してアクトを楽しんでこれたのだと思いますし、その点は感謝しています。先輩方が築いてきてくださったことを知っていますので、「守らなくては」という気持ちにもなります。

そしてこの年度終わりの研修会で、最優秀会長賞、幹事賞、そして最優秀クラブ賞など、総なめにしました。2720地区のみんなが憧れる、MUが絶えない、そんなクラブに所属しているのが何よりも誇りでした。

博美さんの足元にも及びませんが、うまくいった要因として、このようなものが挙げられると思います。

- ・ 必ず毎例会、RCや他クラブからMUがあったこと
- ・ 参加者が多いため、終わりの時間が延びないように全員1分間スマイルを実践していたこと
- ・ OBがオブザーバー（岩森大和さん）として例会に参加し、現役会員のフォローをしてくれたこと

・ ベテラン会員が新人のやる気を引き出してくれたこと、信頼関係が構築できたこと
これらもヒントになるかもしれません。心に留めておきたいと思いますし、来期、私と荒木会員が退会した後は、その伝説の年度を知る会員はいなくなることとなります。みんなにとって思い出がいっぱいの熊本グリーンRACを残すためにも、今期限られた時間で、私と荒木会員でやるべきことがたくさんあるなあと感じているところです。

これからのことについてお話しします。後ほど各会員からも直接近況報告があると思いますが、山下くんが大学卒業とともに、アクトも卒業予定です。本当にアクトもよく頑張ってくれています。見学者を連れてきてくれます。そんなだいきくんがとうとう羽ばたいて行きます。

先ほど紹介した松村くんも、4月から中国に留学予定なので、一旦退会となります。

そして、荒木会員です。現在30歳で、前期会長として今期も無理を言ってアクトに残ってもらっています。そんな彼も10月で31歳です。もう残れません。年齢退会となります。

私澤田です。先ほどお話しした通り、来年年明けに高知県に引っ越します。副会長の大村くんに引き継ぎます。というわけで、このままだと来期は大村一人になってしまいます。早急に新人会員を確保したいと思っています。何かアイデアや、心当たりがあればぜひ教えてください。いつも頼りっぱなしで、本当にすみません。

最後に、今期まだ始まって間もないですが、活動のご紹介をします。

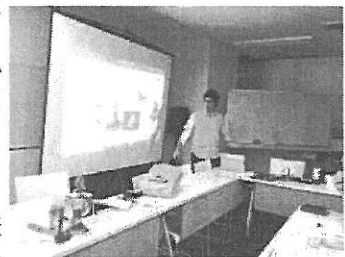
・ 7月第2例会は、熊本グリーンRCより、荒木様にきていただき、卓話をお願いしました。貴重な時計をたくさん見せていただきました。男性陣がとてもしテンションが上がっていました。ブランドなどにこだわらず、好きな時計を大事に使うのがいいとおっしゃっていたのが印象的でした。

・ 8月第2例会は、熊本郷土料理、だご汁、高菜めしを作りました。熊本東南RACとの合同例会です。ゆっくり料理を作り、みんなで美味しくゆっくり食事をし、懇親を深めることもできました。男性陣も大活躍でした。写真は荒木会員です。ニンジンが嫌いな彼で

すが、ニンジンを切るのは上手でした。福岡のアクターもMUしてくれました。山下くんが可愛い女の子たちを連れてきてくれました。見学者がくるとやっぱり楽しいです。

最後に、次の例会案内です。9月28日、火の国RACさんと合同例会をいたします。私たちが火の国RACさんにMUに行ったのが縁で決まりました。ご参加いただける方がいらっしゃれば、ご連絡をください。

昨年度に行ったボルダリング例会も、他クラブと合同で計画中です。またご案内いたします。以上です。ご静聴ありがとうございました。



4. 閉会・点鐘

* 例会終了後、定例理事会開催

地区米山だより

Vol. 1-1

米山記念奨学部門の活動報告

2018年9月号

夏季研修会7/21.22 in 阿蘇YMCA

例年恒例となりました米山夏季セミナーが阿蘇YMCAに於いて開催されました。米山奨学生とロータリアン総勢86名の参加をいただき盛会の中無事終えることができました。日頃なかなか会えない大分と熊本の奨学生が仲良く記念写真を撮ったり お互いの情報交換をしました。右写真は全体の記念撮影です。中央に高山泰四郎ガバナーのさわやかな笑顔があります。奨学生もいい顔しています。ロータリアンからは奨学生にお褒めの言葉をいただいたり 今後の問題点などを聞かせていただくこともできました。卒業後の音信不通は昔からの問題点でした。昨今、SNSが標準ツールになりました 奨学生もご縁をいただいたロータリアンとの今後の連絡方法を考える良い機会にもなりました。参加いただいた皆様ご苦労様でした。本当にありがとうございます！！



米山セミナー開催!! 8月4日大分5日熊本

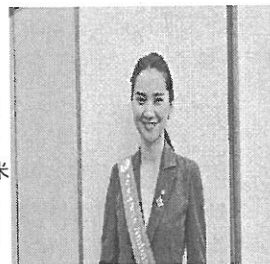
4日ホルトホール大分
5日メルパルク熊本

夏季研修会が終わったと思ったら米山セミナーです参加していただいた皆様本当に感謝です(ノド)ｼﾝ 両県合わせて150名以上の参加をいただきました。良かったと評価をくれた方 まだまだ米山はわからないと評価くださった方 全てが私たち地区委員の糧となります。米山事業51年目の本気!です。いろんな皆さんのお話を聞いて変わっていきたいと思います。全ては世界平和そして、皆様の寄付を無駄にしないために 私たちが頑張ってもなかなか変わらないことは分かっていますしかし、あきらめず少しでも良い方向に歩みを進めたいと思います。どうか、これからも米山委員会をよろしく願いいたします。

3代目米山親善大使がやってきた!

エンフボルド・ボロルトヤ

モンゴル出身の才女です。米沢RCの奨学生でした。現在はデンツで活躍しています。8月4・5日の米山セミナーに東京から来てくれました。プレゼンは流石の腕前で皆さんを魅了してくれました。



地区米山から皆様へ約束 今後の改善箇所 奨学生選考基準を見直し 結果をロータリアンに周知いただく。 面接に委員外のロータリアンに参加していただく 奨学生の卒後の所在をロータリアンに報告義務とする 定期的(3か月毎)米山の情報を各クラブに配信する 定期的な報告にアンケートを添付し皆様の指導を頂く 委員自らクラブの寄付金額増進を確実にを行う

以上の約束をできることからやっていきます。他にも課題はありますが、確実に一つ一つ形にしていけますのでもうしばらくお時間をください。

2720地区米山記念奨学部門